

2022年度 事業報告

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染状況は現状下火になりつつあるものの、2022年度の活動も少なからず影響を受け、夏季特別講習は休講を余儀なくされた。一方で、規制緩和を受けて全国喉摘者発声大会は4年ぶりに開催され、銀鈴会からは7名が出場しました。

1. 発声教室の常軌化

今年度は政府・東京都からの自粛要請が無く、感染拡大防止、会員のリスク回避をはかりながら、教室はおおむね正常に開催しました。

① 会員には、体調管理に万全を期し、教室への無理な出席をしないように呼び掛け、連絡はホームページ、郵便、電話等で適宜対応しました。

② 夏休み中の特別講習は休講としましたが、秋以降の発声教室は休講することなく開催することができました。教室では入館時に手指の消毒と検温。1対1の対面指導の新入会員や、初心、初級クラス会員にはフェイスシールドを装着し訓練を行いました。各クラスの教室では、換気の徹底とマイクや机などの除菌を徹底しました。

2. 会員構成については以下のとおりです。

正会員	687名
名誉会員・顧問	13名
賛助会員・個人	125名
法人	21社
合計	846名

3. 事業関係は下記の通りです。

(1) 総会（定時）	2022年6月11日（土）	1回
(2) 理事会（理事、監事）		6回
(3) 研修会（新訓練士研修）		8回
(4) 勉強会（訓練士）		4回

4. 発声教室（食道発声、E L発声、シャント発声）は、下記の通りです。

(1) 発声教室

開催 日数 (年間) 予定 103回 実績 99回

出席会員数 (延べ) 予定 10,000名 実績 6,677名

出席訓練士数 (延べ) 予定 2,500名 実績 1,711名

(2) 昇格者数

昇格者 2022年4月1日～2023年3月31日
37名 (食道発声37名)

昇段者 2022年5月31日付 44名でした。

5. 行事関係として、

(1) 2022年6月11日(土) 午後、第68回定期総会を信濃町の東医健保会館において開催しました。

(2) 2022年6月11日(土) 午後に、声の祭典 (カラオケ大会) を日喉連東日本ブロックと共催で開催しました

(3) 2022年11月19日 (土) に、第11回全国喉摘者発声大会を信濃町の東医健保会館で、日喉連と共催にて開催しました。

(4) 2023年2月18日(土) に第9回スピーチ発表会と、家族を交えての第42回家族座談会を東京都障害者福祉会館で実施します。

(5) 代替音声巡回指導研修会は、今年度も開催いたしません。

6. 賛助会員の募集

個人賛助会員 : 125名 795,000円

法人賛助会員 : 21社 1,630,000円

合計 : 146名・社2,425,000円

法人、個人の賛助会員を募集し、本会の活動をさらに充実させる努力を続けました。コロナ感染症の影響で正会員数は減少しましたが、賛助会員収入金額は増加しました。

※古本募金の募集

教室開催日に会員の方から古本や不要なCD、DVDを集め、運営活動の資金に充てています。

7. 教材の出版、会員募集パンフレット頒布、PR用DVDの配布
喉摘者発声の研究、指導のためのテキスト・DVDの出版、入会のためのパンフレット頒布、及びPR用DVDの配布を行いました。訓練士自ら自治体窓口へ赴き、媒体設置、銀鈴会紹介の声掛けを依頼しました。
8. 機関誌の発行
会員の啓発、親睦および広報活動のため機関誌「銀鈴」69号、及び「ぎんれいだより」を年2回（春号と秋号）発行しました。
9. 同種団体との連携活動
国内外の同種団体との合同研究会の開催に努めました。
アジア連盟関係では、インド・チェンナイで開催されるAFLA総会を予定していましたがコロナ感染症の影響で現在凍結されていて、開催は未定となっています。
なお、JICA支援草の根技術協力事業は、ベトナムの病院と患者への発声指導はオンラインを中心に行いました。また、ホーチミンでの研修会に訓練士3名を12月に1週間派遣しました。
10. 東京都障害者福祉会館との運営協力
会館利用者用複写機および印刷機を設置提供し、円滑な運営に協力しました。
11. 各種助成金の交付申請
(1) 公益財団法人正力厚生会の助成金（50万円）を受け、発声法や銀鈴会の紹介DVDを作成し、自治体、病院等に配布しました。さらにYouTubeやフェイスブックなどで積極的にPR活動を行いました。
12. その他
(1) カラオケ教室の運営 一月2回教室開催日の午前、訓練士及び上級クラスのメンバーの支援により開催しました。
(2) 本会の目的を達成するために日喉連及び他の障害者団体と連携し、オンラインや文書などによる広報活動等の事業を行いました。
(3) 事業の適切な運営・継続のため老朽化したパソコンの買い替えを行い、併せてセキュリティーの強化を図りました。

各種表彰関係（障害者福祉関係）

内閣総理大臣賞 松山 雅則（日喉連会長、銀鈴会前会長 理事）

厚生労働大臣賞 秋元 洋一（日喉連前専務、銀鈴会前副会長 相談役）

東京都知事表彰 木村 孝（銀鈴会専務理事）

慶弔関係 訃報

齊藤康夫氏 銀鈴会常務理事

13. 参考事項 日喉連関係

(1) 定期年次総会（第23回） 2022年5月13日（金）に東京都障害者福祉会館で開催しました。

(2) 理事会

第1回 2022年5月13日（金）に総会に先駆けて東京都障害者福祉会館で開催しました。

第2回 2023年2月17日（金）に開催します。

(3) 喉頭摘出者発声訓練士

資格取得認定事務局委員会 : 3回

(4) 第11回全国喉摘者発声大会

2022年11月19日（土）に銀鈴会との共催で、信濃町の東医健保会館で開催しました。

(5) 各ブロック研修会状況

近畿ブロック以外のブロック研修会は新型コロナ感染拡大により中止となりました。

① 近畿ブロック

2022年10月26日～28日 大阪府社会福祉会館（大阪市）

以上